

|            |                |            |
|------------|----------------|------------|
| 001-00     | <b>3つの時間設定</b> | 2022-12-12 |
| PowerPoint |                | TOMOMI     |

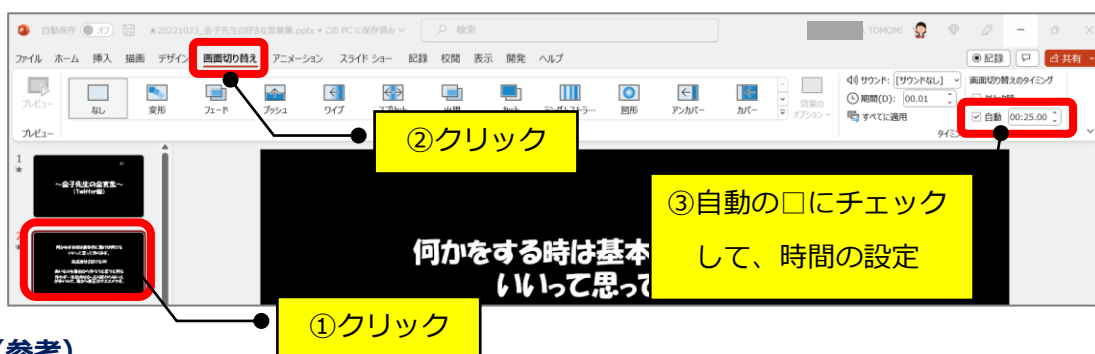
## 【目次】

|                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| 【1】スライドの切り替え時間（次のスライドに変わる迄の時間の設定） | 1 |
| 【2】アニメーションが表示される時間                | 2 |
| 【3】アニメーションが終了する時間                 | 3 |
| 【参考】画面の流れ                         | 4 |

### 【1】スライドの切り替え時間（次のスライドに変わる迄の時間の設定）

(1) スライドをクリック→「画面の切り替え」→「画面の切り替えのタイミング」の自動の□にチェックをして、時間を設定します。

<例> 表示時間（25秒）

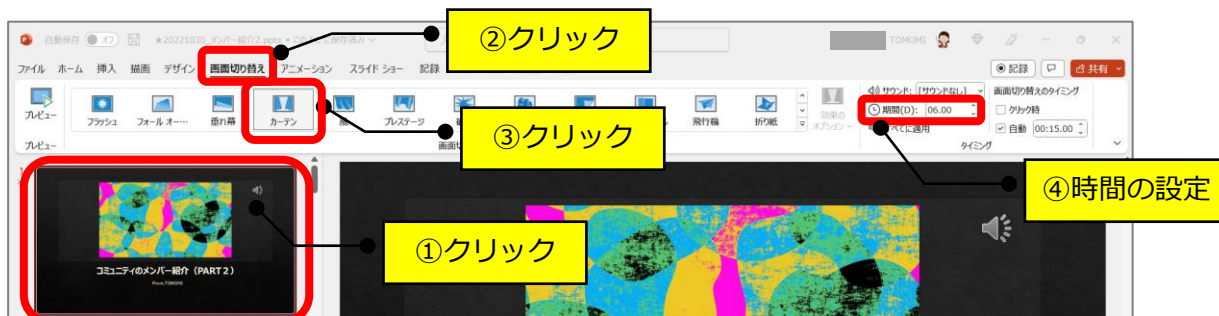


(参考)

1枚ずつ設定できますが、時間を設定して「すべてに適用」をクリックすると、全スライドに同じ時間が設定されます。また、設定したスライドをコピーして使用すると、コピーしたスライドと同じ時間が設定されます。

(2) スライドをクリック→「画面の切り替え」→「カーテン」→「期間」を設定します。

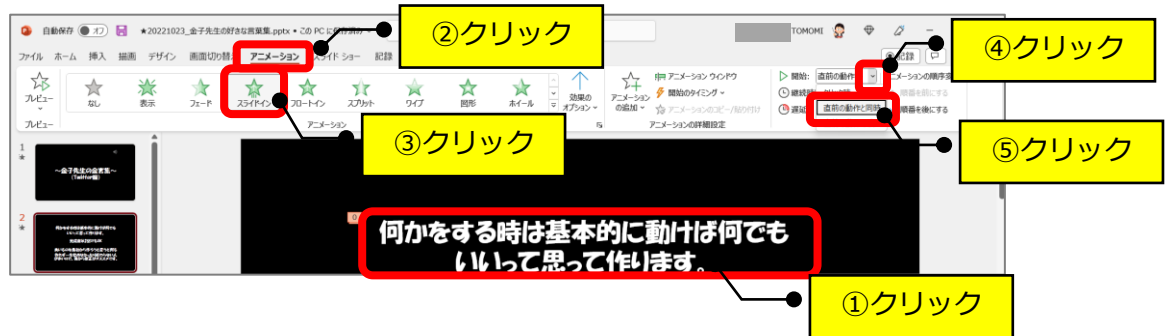
★遅くすると、カーテンがゆっくり開きます。



## 【2】アニメーションが表示される時間

(1) 文字の枠線をクリック→「アニメーション」→「スライドイン」→「開始」の▼をクリック→「直前の動作と同時」をクリックします。

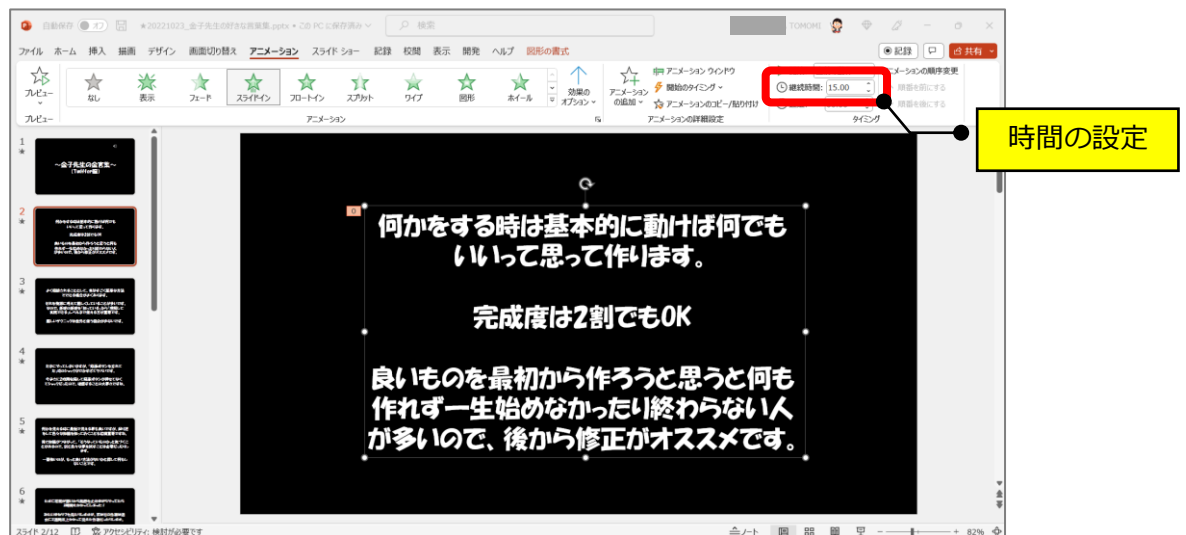
★「直前の動作と同時」=スライドが切り替わると同時にアニメーションも開始



(2) 「継続時間」を設定します。

★「継続時間」=アニメーションの動きが表示される時間

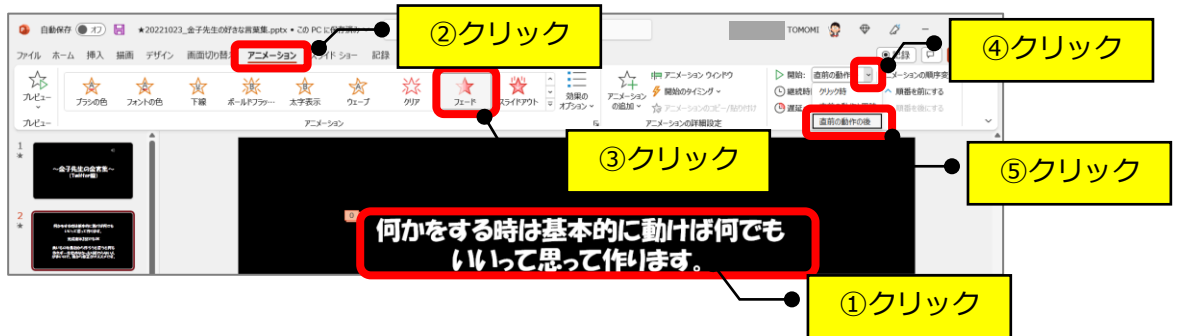
<例> 継続時間 (15 秒)



### 【3】アニメーションが終了する時間

(1) 文字の枠線をクリック→「アニメーション」→「フェード」→「開始」の▼をクリック→「直前の動作の後」をクリックします。

★「直前の動作の後」=前のアニメーションが終了してから、開始する



(2) 「継続時間」を設定します。

★「継続時間」=アニメーションの動きが表示される時間

<例> 継続時間 (3秒)



(3) 「遅延」を設定します。

★「遅延」=前のアニメーションが終わった後から開始する時間

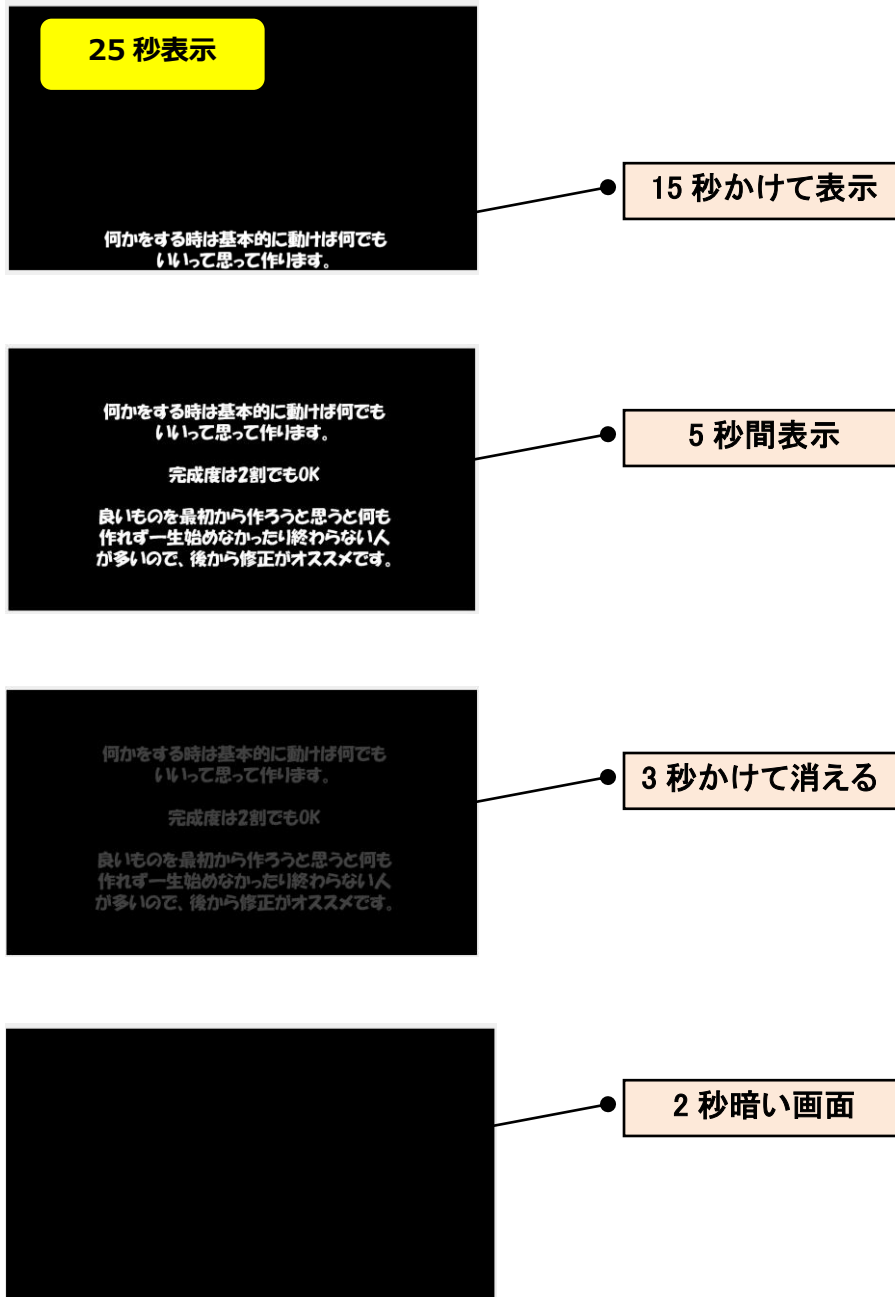
(よって、前のアニメーションが表示されている時間を表します)

<例> 遅延 (5秒)



## 【参考】画面の流れ

(スライド)



※15秒+5秒+3秒+2秒=25秒の計算です。

以上